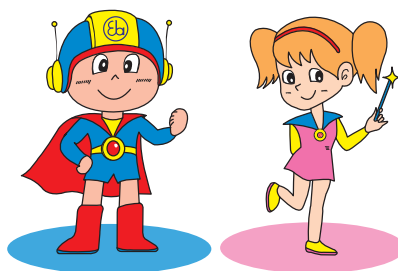


## 11月10日は「エレベーターの日」

1890年（明治23年）11月10日、東京、浅草に完成した12階建ての展望塔「凌雲閣」に、日本初の電動式エレベーターが設置されました。日本エレベーター協会では、この11月10日を「エレベーターの日」と定め、昇降機の安全、安心な利用のためのキャンペーンを実施しています。



凌雲閣（りょううんかく）



ベータくん

エスカちゃん

### 編集後記

あけましておめでとうございます。

2017年も多くの出来事がありました。

1年を振り返りますと社会の変化が早く激しく、世界とのつながりがますます深く重要になっていることを実感する1年だったのではないのでしょうか。一例をあげると、世界的に景気上昇基調が続き、多くの業種で好決算を発表する企業が相次ぎました。環境規制の厳しい欧州や深刻な大気汚染が続く中国では、ガソリンやディーゼルなど化石燃料を使用した自動車から電気を中心とした新エネルギーを使用する自動車を積極的に導入、普及させていくことを表明し話題となりました。日本とつながりの深いアメリカでは、同国の大統領にトランプ氏が就任し、独特な手法でこれまで確定していた政策方針を覆すなどアメリカ国内のみならず、世界を巻き込み情勢が大きく変わろうとしています。また隣国の北朝鮮では、核開発やロケット実験に歯止めがかからず、その動向を世界が注視しています。

話は変わり、「食」に関する調査研究や情報提供を行う協会が発表した2017年を象徴する食として、1年を通して話題となり世相を反映した「今年の一皿」に、「鶏胸肉」料理が選ばれました。鶏胸肉は低脂質で高タンパクという特徴があり、健康志向が意識される昨今、人気が高まっているそうです。確かにスーパーやコンビニエンスストアでも、鶏胸肉を使用した手軽に食事が採れる加工商品が豊富で目に留まることにも頷けます。

2018年はどのような1年になるのでしょうか。

スポーツ観戦好きな私としては、2月から韓国の平昌（ピョンチャン）で冬季オリンピック・パラリンピックが、6月からはFIFAワールドカップがロシア各地で開催され、世界的なイベントが目白押しの年に今からわくわくしていま

す。野球やゴルフ、水泳などでも多くの日本人が世界で活躍する光景も楽しみにしています。

さて、当機関誌「エレベータージャーナル」は、皆様に関心をもってご一読いただける誌面制作に編集委員一同、努めて参ります。本年もどうぞよろしくお願ひします。  
(吉田 記)

### ELEVATOR JOURNAL 2018年1月発行 No.18

編集委員 ◎委員長 ○副委員長

◎比佐 匠一	フジテック株式会社
○鈴木 伸一	横浜エレベータ株式会社
廣岡 正自	日本オーチス・エレベータ株式会社
黒須 宏樹	三菱電機株式会社
堀越 隆晴	東芝エレベータ株式会社
山口 貴史	株式会社日立ビルシステム
志賀 正己	三菱電機ビルテクノサービス株式会社
岡本 幹男	ダイコー株式会社
武藤 健司	パナソニックホームエレベーター株式会社
吉田 憲司	三菱日立ホームエレベーター株式会社

発行者 下秋元雄

発行所 一般社団法人日本エレベーター協会

〒107-0062 東京都港区南青山5-10-2（第2九曜ビル）

TEL (03) 3407-6471 (代) FAX (03) 3407-2259

URL : <http://www.n-elekyo.or.jp>